

投与プロトコル 1コース 21日間 PDまで 《開始時基準 PS・年齢:制限なし》		投与量	投与日	投与時間	備考	
ルートKeep	生食 500mL	—	Day1,8	—		
プレメディ	5-HT <sub>3</sub> 受容体拮抗薬+デキサメタゾン+生食100mL		Day1,8	30分		
①	ハラヴェン :1.4mg/m <sup>2</sup> 生食 50mL	mg	Day1,8	2~5分		
②	初回 <input type="checkbox"/> トラスツズマブBS:8mg/kg <input type="checkbox"/> (ハーセプチン:8mg/kg) 60mg/Vを注射用水3mL、150mg/Vを注射用水7.2mLで溶解 (溶解液濃度21mg/mL)し、必要量を下記に混注 生食 250mL	mg	Day1	90分		
	2回目以降 <input type="checkbox"/> トラスツズマブBS:6mg/kg <input type="checkbox"/> (ハーセプチン:6mg/kg) 60mg/Vを注射用水3mL、150mg/Vを注射用水7.2mLで溶解 (溶解液濃度21mg/mL)し、必要量を下記に混注 生食 250mL	mg	Day1	下記参照		
フラッシュ	ルートキープ用生食でフラッシュを行う。					
◆トラスツズマブ(ハーセプチン)は初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分まで短縮できる。						
◆ハラヴェンは催吐リスクは軽度で、ガイドライン推奨制吐療法はデキサメタゾンのみだが、外来で行う上でのQOLを考慮して5-HT <sub>3</sub> 受容体拮抗薬も予め投与する。						

佐賀大学医学部附属病院